

釧路市長
蝦名大也



2020年
令和2年

年頭に
あたり



釧路市議会議長

松永征明



市民の皆様におかれましては、令和となって初めて迎える新春を健やかに過ごすことと、お慶び申し上げます。

昨年は、地震や大雨、大型台風の上陸など、立て続けに自然災害による大きな被害が発生しており、国土強靱化に向け、より一層の取り組みが必要であると再認識したところでございます。

釧路市では、3月にアイヌの古式舞踊と現代舞踊、最先端デジタルアートの融合による新演目である阿寒ユーカラ「ロストカムイ」の上演が始まり、7月には光や映像、音響などの仕掛けが散りばめられた幻想的な夜の森を冒険しながら自然との共生の大切さを伝えるアイヌの物語を体感するアトラクション「阿寒湖の森ナイトウォーク『カムイルミナ』」が国内で唯一、国立公園内に設置されました。

いずれも国内外の多くの皆様から好評をいただき、釧路市が持つ豊かな自然や文化への注目がさらに高まる一年となりました。

10月には、11(平成23)年のタンチョウの貸与以来、飼育動物に関する学術交流を行っている台北市立動物園の新タンチョウ舎の完成記念式典に参加し、併せて国外へは初めてと

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、平素より議会活動に対し、温かいご指導、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

新しい年号である「令和」が始まって間もない昨年5月に、釧路市議会議長に就任し、これまで公正かつ透明で市民に分かりやすい議会づくりを目指し、取り組みを進めてまいりました。

その一環である議会報告会は、昨年は市内4会場で開催し、初めて開催した緑ヶ岡・貝塚ふれあいセンターにも多くの皆様にご参加を頂きました。また、音別地域においては、北のビジネス発見隊の皆様とまちづくりに関する意見交換会を開催し、地域の活性化についての活発な意見交換が実施できたところでございます。地域、職域を含め、市民の皆様の貴重な意見を議会議論に積極的に反映できるよう、本年もしっかりと議会改革の取り組みを進めてまいります。

昨年は、台風15号の暴風被害や河川が同時多発的に決壊・越水する豪雨災害となった台風19号の上陸など、これまでに経験したことのないような自然災害が、日本各地で猛威を振

なる天然マリモの貸与を行いました。また、今年は北陽高等学校の修学旅行で台湾を訪問する予定であり、今後の台湾とのさらなる交流を期待しているところでございます。

本年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。ベトナムパラリンピック選手団事前合宿にかかる基本合意書に基づき、昨年8月のパラ・パワーリフティングやパラ陸上競技の事前合宿の受け入れに続き、本年もパラリンピック直前合宿を受け入れる予定となっております。ホストタウンとして、皆様の活躍を応援してまいりたいと考えております。

新しい年号である「令和」の英訳は「beautiful harmony」でございます。

釧路市の魅力、このまちならではの美しいハーモニーを市民の皆様、国内外の多くの皆様に広くお届けすることができるよう、また、次代を担う若者に夢と希望にあふれる未来を引き継いでいくことができるよう、着実にまちづくりを進めてまいり所存でございます。

新しい年が市民の皆様にとりまして、実り多い素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

るいました。自然災害の発生は予見することが難しく、被害を最小限に抑えるために、日頃より防災、減災の意識を常に持つことが非常に重要であります。災害発生時には迅速かつ確実な避難行動を心掛けていただくとともに、市民生活の安全と安心を守るため、市議会としても皆様との議論を深めながら、災害に強いまちづくりを目指してまいり所存でございます。また、少子高齢化に伴う人口減少問題は、地方の経済活動の減速や伝統的な行事・イベントの消滅など、地域の活力を低下させる大きな要因となっております。

このような難題に立ち向かうために、釧路市においても、地域の実情に応じた対策を講じ、将来に希望がもてるまちづくりを進めることが重要であります。市議会としても、議会の果たすべき役割と責務を自覚し、議員一人一人が市民の皆様の多様なニーズをしっかりとくみ上げて市政運営に反映させ、活発で分かりやすく、皆様に期待される議会となるよう議員一同全力で取り組んでまいり所存でございます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

